

# 熊 本 子 ど も 囲 碁 便 り

No. 2 0 2013. 8. 20

発行：NPO法人

熊本子ども囲碁普及会

託麻囲碁クラブ内 096-382-0174

## NPO 法人 熊本子ども囲碁普及会 スタート！！

この度、熊本子ども囲碁普及会が申請していたNPO法人が認可の運びとなり、登記をすませることができました。県内子ども教室のネットワークの輪をひろげ、たくさん子どもたちが囲碁を楽しめるように活動していきたいと思います。これからも皆さま方のご協力よろしくお願いいたします。

理事長あいさつ

平素から熊本子ども囲碁普及に支援、協力を賜り厚く御礼を申し上げます。

さて、かねてよりNPO法人化に向けて準備していましたところ、本年7月末をもって特定非営利法人熊本子ども囲碁普及会として認証を受け、無事設立する運びとなりました。これはひとえに素晴らしい囲碁を一人でも多くの子ども達へと熱き思いのある県内子ども囲碁教室の先生、並びに囲碁愛好支援の賜物と深く感謝を申し上げます。

法人化により組織の強化を図り、活動の活発化、後継者の育成、財務の充実などに努める所存です。今後とも倍旧の支援を賜りますようお願い申し上げてご挨拶と致します。

NPO法人熊本子ども囲碁普及会

江藤 茂

※ NPO法人「熊本子ども囲碁普及会」のスタートにともないホームページを開設しました。

皆様のご意見をお寄せいただきながら、大会の情報などを更新していきたいと思っています。

ぜひ、ホームページにも訪問してください。

アドレス・・・<http://www6.plala.or.jp/kumamoto/>



# 全国大会準優勝！

## 文化庁長官賞

8月3日（土）～4日（日）長崎県時津町コスモス会館で開催された「第37回全国高等学校総合文化祭」では、各県の代表選手が個人、団体の部と分かれて熱い闘いをくりひろげました。

熊本県は団体の部で全国46チーム中2位という素晴らしい成績で文化庁長官賞を受賞しました。この成績は熊本県としては過去最高の成績です。



大会は二日間にわたり6回対局しました。二日目の5回戦が終わった時点で、全勝は熊本県のみ。引率者、観戦者、もちろん代表選手も「優勝」という言葉が脳裏をかすめましたが、残念ながら最終局で東京に負けました。ただ、5回勝ち続けるということは大変なことです。選手3人の力を結集して文化庁長官賞を受賞した熊本県勢におおきな拍手をおくります！

写真左より 田中一成くん（真和Ⅲ）・西山奈々さん（真和Ⅲ）・橋本淳平くん（熊本Ⅰ）

## 「第37回文部科学大臣杯 全国高校囲碁選手権大会」

### ●○● 8位入賞 ●○●

7月23、24、25日に開催された「第37回文部科学大臣杯 全国高校囲碁選手権大会」（於：東京日本棋院）において、個人の部で出場した橋本淳平君（熊本高校1年）と西山奈々さん（真和高校3年）がそれぞれ本戦に進出し、見事8位入賞を果たしました。

大会は、1日目に団体戦、2日目に団体本戦と個人の部予選、3日目に個人の部本戦が行われました。団体男子・・真和高、団体女子・・真和高、個人の部 田中一成君は残念ながら本戦進出なりませんでしたが、県立宇土中学での囲碁授業をされた審判長の石倉昇九段や審判の熊本出身鶴山淳志七段から、熊本勢の活躍を誉めていただきました。



## 宮崎・鹿児島の子ビッコ棋士と楽しい交流♪♪

### 「第二回南九州子ども囲碁交流大会」



8月11日（日）第二回南九州子ども囲碁交流大会が人吉市の東西コミュニティセンターで行われ、熊本県から47名、宮崎県から13名、鹿児島県から5名、合計65名が参加しました。

人吉支部のメンバーのなかには、日頃あまり他教室の子供たちと対戦していない者もいますので、この交流会を楽しみにしていました。

19路盤では5試合のリーグ戦、13路盤では参加者全員の総当たり戦を行いました。5戦全勝するのは、大変

なことです、5名が全勝でした。

当日は、大変暑い日でしたが、熱戦が続きました。参加者は、試合の前後にきちんと挨拶を交わす等、日頃から指導されている「マナー」を大切に、お互い気持ちよく対戦していました。

最後にNPO法人熊本子ども囲碁普及会副理事長・渡辺先生から「皆さんよく戦いました。特に負けた人は、原因は自分のところにあるので、これを今後活かすことがこれからの成長に大事です。来年も人吉で会いましょう。」との閉会のことばで大会を終えました。

来年も多くの人が交流会に参加するとともに人吉の観光を楽しんでいただくことを望んでいます。

日本棋院人吉球磨支部 理事 金枝雅治

全 勝 者、4勝者は下記の通りです。

全 勝 者・・・前田悠仁二段（熊本市）・清田颯暉3級（熊本市）・池田光希6級（熊本市）  
益田俊作16級（人吉市）・岩尾健司20級（人吉市）

4 勝 者・・・高橋慶多四段（菊池郡）・前島彩乃3級（熊本市）・安留隆貴5級（志布志市）  
木下智弘7級（人吉市）・青柳佑芽8級（熊本市）・安田紘志11級（志布志市）  
池内美波12級（熊本市）・萩原亜胡18級（都城市）

13路盤優勝・・・油井拓27級（人吉市）

## 初めての全国大会で、無欲の2勝！

「1局目 残った大将戦を見守る！」

佐土原子ども囲碁教室

渡辺利男



「第10回文部科学大臣杯小・中学校囲碁団体戦」が、去る7月28日、29日の2日間、東京市ヶ谷の日本棋院会館で開催されました。

6月9日に行われた熊本県予選に初めて出場した佐土原教室の3人（東町小チーム）が思いがけなく優勝し、親子の応援団6人と共に全国大会に参加してきました。

各都道府県の予選を勝ち抜いた64チーム（192人）が8組に分かれてリーグ戦を行い（3試合）、3連勝した8チームが2日目のトーナメント戦に進出するシステムです。

熊本市立東町小チーム（大将・佐々木仁初段6年生、副将・清田さつき3級1年生、三将・池内光希6級3年生）の3人は、囲碁を始めて1年9ヵ月～2年です。ですから本人達も応援団も、予選リーグの3戦のうち1勝でもできれば上出来だろうという気楽な気持ちで対戦に望みました。ところが1局目は3対0、2局目は2対1で勝利し、ベスト8進出をかけて、同じく2勝した群馬県伊勢市のチームとの決戦となりました。

相手チームは大将から順に4年生、6年生、5年生で、布石などをよく勉強している印象でした。結果は1対2で敗れ、ベスト8のトーナメント戦進出はなりませんでした。県予選から初出場でここまでやったことは望外で、本人も親達も自信を得ることができました。特に大将の佐々木仁君は3連勝で、今後の飛躍につながると思います。

翌日は（予定通り？）2班に別れて、東京スカイツリーやディズニーランド観光をして帰途につきました。

# “第7回熊本子ども囲碁交流大会開催！”



7月21日（日）東部交流センターにおいて「第7回熊本子ども囲碁交流大会」を開催しました。（主催. 熊本子ども囲碁普及会 63名参加）

交流大会も7回目を迎え、大会参加の子ども達や保護者のご協力をいただき、会場準備や後片付けまでスムーズに運営することができました。

対戦表組み合わせに県庁碁友会から協力をいただきました。全勝者は次のとおりです。

全勝者・・・高橋慶多（菊陽中部小）・太田さくら（玉名町小）・遠藤倫大朗（西原小）・川畑愛莉（山ノ内小）・渡辺知来（出水小）・渡辺行洋（御幸小）・益田俊作（人吉西小）

## みんなで楽しんだよ！



菊陽町保育園囲碁教室

こんにちは！ヒカルの碁スクール『阿蘇』の藤崎です。



毎日暑い日が続きますが、皆さん、お元気でお過ごしですか？

私も、夏ばてもせず元気に過ごしています。

7月23日に菊陽町立第一保育園、8月5日、12日の二日間菊陽町立保育所武蔵ヶ丘第2保育園に囲碁の出前教室に行ってきました。この入門教室は、コミュニティーセンターの西嶋所長のお骨折りと、保育園の園長先生のご協力を頂き実現しました。

ここの園児の皆さんは、とっても元気が良く私も気持ち良く楽しむ事が出来ました。理解度も高い子が多く小学生よりも良くできました。

1日目は、ルールを説明したらすぐに団体戦とペア碁をしました。

男女に分かれてすると、皆燃えますね(´▽`；A

ペア碁も楽しかったようです。その後少しですが石取りの個人戦をしました。

地域の囲碁愛好会の古賀さんと桑原さんと、囲碁普及会の江藤さん、西山さんのご協力もあり、対局はスムーズに進みました。

いつもは、取っているのに取らないでどっちが勝っているのか分からなくなる事がよくありますが、今回は良く見てもらったのでそんな事もなかったようです。

2日目は、初めての子が3人いたので、ルールの復習と団体戦、技の勉強で『シチョウ』と『ゲタ』を覚えめました。

その後は、ペア碁を少ししてから、金メダルをかけた個人戦を30分みっちりやりました。負けて悔し泣きする子もいて、皆真剣に戦いました。

優勝は、6勝2敗のS君でした。金メダルをかけてもらって嬉しそうでした。

クラスの平川先生も、『ヒカルの碁』愛読者で囲碁を覚えたかったそうです。

最後に先生が、「囲碁楽しかった人！」って聞いて下さったら、全員「はい！」って手を上げてくれて、私もすごく嬉しかったです。

9月からは、武蔵ヶ丘コミュニティセンターで囲碁教室も始まりますので、続けて囲碁を習いたい人や初めてだけどやってみたい人は、どんどん申し込んで下さい。

藤崎幸次郎

ヒカルの碁スクール『阿蘇』TEL050-3481-7045PC メール [itigoitie@aso.ne.jp](mailto:itigoitie@aso.ne.jp)

## 全国大会 夏の記憶 ～文化庁長官賞受賞への道のり～

真和高等学校Ⅲ年 田中一成

### ★ 7月14日(日)～15日(月) 第8回朝日アマ囲碁名人戦 全国大会

4月の熊本県予選で運よく2連覇し、一般棋戦2回目の全国大会出場でした。昨年経験していることもあり、不安や緊張はなく、対局に臨めたのですが、1回戦で、十傑戦（この大会の前身）の初代王者である大ベテランを相手に敗北。しかしながら、審判長の上村陽生九段に、その一局を検討していただくなど、貴重な経験ができました。次こそは、勝てるのではないかという手応えも感じました。

### ★ 7月23日(火)～25日(木) 第37回文部科学大臣杯全国高校囲碁選手権大会

審判長 石倉昇九段 審判 鶴山淳志七段

第1日目は団体戦。県代表は、男女とも真和高校でした。女子(西山奈々・田中美沙・田上菜子)は、2年前4位、昨年7位入賞。男子(田中一成・ジャイルス=トミィ=賢治・佐々木光将)は初出場、正直なところ、勝てるとは思えず、気楽に対局に臨みました。しかし、なんと、初戦栃木高校戦 2-1 で勝利。栃木主将は、個人戦2年前優勝、昨年準優勝の超高校級。半ばあきらめて打っていた(笑)僕が、奇跡的に勝利。もしかしたら、ベスト8に進出できるのではと希望を抱いたのもつかの間、3回戦で、主将、副将四段・三将三段の磐田東高校に1-2で敗北。惜しくも、ベスト8進出はできませんでした。同じく女子も3回戦で、1-2で敗北し、残念な結果となりました。しかし、僕は、団体戦に出場することができ、楽しかったので、仲間に、とても感謝しています。

第2日目午後から個人戦。県代表は、男子、橋本淳平くん(熊本)田中一成(真和)、女子、西山奈々さん(真和)の3名でした。3名ともベスト8進出を目標としていましたが、僕は1次リーグ敗退、情けない気持ちでいっぱいでした。一方の橋本くんは、決勝トーナメント1回戦で、アマ名人戦準優勝の大表拓都くんに勝ち、ベスト8進出。結果、西山さんと橋本くんはそれぞれ8位入賞でした。橋本くんはまだ1年生(身長は180超)なので今後に期待。(身長はもう伸びなくてよろしい!?笑)

### ★ 8月3日(土)～4日(日) 第37回全国高等学校総合文化祭 2013 長崎しおかぜ総文祭

県代表 男子個人戦 上村晃弘くん(人吉) 女子個人戦 橋本優希さん(第二)

団体戦 主将－田中 副将－橋本 三将－西山

団体戦県チームは優勝を目標に長崎入り。副将、三将の選手権 8 位に対し、主将の私は情けない戦いを  
てしまい、坊主頭にして覚悟を決めて臨みました。初日は 4 連勝。しかし、僕は初戦で負け、三戦目でダメ  
詰まりに気がつかない大ボカ。あの覚悟はどこへ行ったのやら…四戦目は唯一西山さんが勝てるかわからな  
い栃木戦で、僕と橋本くんが勝つ必要があるも、僕は序盤早々に劣勢に陥り、大ヨセの段階で 10 目以上足  
りず、橋本くんは隣で僕の対局を見て頭を抱えていました。負けたときの言い訳を考えながらヨセを頑張り  
抜き、何とか半目勝ち。優勝への希望を残し 2 日目を迎える。5 回戦は橋本くんが勝てるかわからない愛知  
戦。今度は何事も起こさず 2-1 で勝利。5 戦全勝は熊本県チームのみとなり、1 敗は 9 チーム。その中から  
最終戦は東京との対戦になり、僕と橋本くんが負けて、1-2 で敗北。スイス方式の結果、優勝(文部科学大臣  
賞)は東京、我々が熊本県チームは準優勝(文化庁長官賞)となりました。個人的には、3 勝 3 敗で足を引っ張  
ってしまいました。熊本県としては、準優勝は過去最高位ではありますが、3 人の中では悔しさが残ったと  
思います。いつか僕たちの記録を超える高校生が現れることを期待しています!!

熊本市立出水中学校 3 年 田中一光

- ★ 第 62 回祐徳本因坊戦 中学生の部
- ★ 第 10 回文部科学大臣杯小・中学校囲碁団体戦 全国大会 中学校の部
- ★ 第 34 回文部科学大臣杯少年少女囲碁大会 全国大会 中学生の部
- ★ 2013 TOTOカップジュニア囲碁国際大会

私は、これまで出場を目標としてきたこれらの大会に、この夏、出場することが  
できました。

団体戦では、個人戦では味わえない一体感があります。

大会ごとに、友達となった他県の囲碁仲間と再会、対局することができます。

外国の方とも、言葉の垣根を越えて、対局を楽しむことができます。

全国大会出場というとても貴重な経験を生かし、今後も頑張っていきたいと思います。

真和高校 3 年 西山奈々

小さい頃から、囲碁を勉強した私にとってこの夏は特別忘れられないものになりました。

小学生の時に団体戦で全国 6 位、高校 1 年で高校総文個人の部で 4 位という成績が最高でした。今年は真和中、  
高囲碁部で頑張ってきた集大成として、田中君、橋本君と「優勝」をねらって団体戦に挑みました。

それぞれ学んだ囲碁教室は違いますが、以前より研鑽会などで勉強してきた仲間です。田中君も橋本君も肥後  
本因坊の挑戦者になるなど熊本県を代表する選手です。2 人を信じて私が足を引っ張らないようにと臨みました。

チームは順調に勝ち上がって 4 戦目。栃木県との対局です。栃木県は全国でも囲碁の強豪県です。(個人の部  
男女とも栃木県優勝)

対戦相手は全国高校囲碁選手権で 4 位の阿久津さん。(私は 8 位でした) 田中君達が予想した通り、厳しい闘  
いになり負けてしまいました。

思わず「ごめん！」とつぶやきました。先に勝利を決めた橋本くんが心配そうに田中君の盤上を覗きこんでいます。結果は、なんと！半目勝ち！ 勝利の女神が熊本を救ってくれました。私たち熊本県は全勝で二日目を迎えました。毎回配られる結果表は46チーム中一番上の欄に「熊本県」と書かれています。

最終は東京戦。私は幸い勝つことができましたが、チームは負けました。私の高校囲碁生活は終わりました。優勝は逃したものの、熊本県では過去最高の成績を得ることができました。正直ちょっと悔しい思いもありますが、その勝利に貢献できたことを誇りに思います。

今、囲碁を勉強している後輩の小、中学生も絶対囲碁を続けてください。全国にたくさんの友だちができますよ！



## “やってきました南区囲碁普及講座”

熊本は、文武両道の文化の地と他県の人からよく言われます。確かに江戸時代の細川藩政の頃は、他県に比し、そういう印象を与えていました。しかし、現在はそういう風潮が薄れてきているように感じます。地元紙の新聞を拝見しても、スポーツ紙と見違う程、見栄えのするスポーツ記事ばかりです。

最近、教育界を始め、各界に囲碁の持つ効用が認識されてきています。行政でも囲碁の持つ効用を認めて、官民一体となって取り入れているところもあります。九州では、宮崎の日向市や佐賀の鹿島市がそうです。

今回、熊本市南区でも城南町公民館講座「初めての囲碁」と銘打って、7月より6週にわたり入門講座が開講されました。主催者が一番心配するのが、人集めです。しかし、教育委員会の人や地元の熱意ある人達のおかげで、30数名の受講者が集まりました。

そこで目にした感想を述べますと、一番驚いた光景は幾組も70才を越える人と10才未満の子どもが楽しく対局している姿です。囲碁は別称「手談」と言われています。囲碁を通して年代を越えてコミュニケーションがとれています。すばらしい事です。

次に協力体制がよくできていました。老人会の愛好者の方がスタッフとして参加し、公民館職員の方も参加し、受講者の皆さんが楽しく対局出来るように工夫されていました。

最後に主催者から、手作りの認定状が用意され、全員に授与されました。受け取った皆さんの嬉しそうな顔が印象的でした。

今度、南区に続き、他の各区でも同じような取り組みが催されることを切に要望いたします。ゆくゆくは、区対抗の交流大会にまで発展すれば囲碁愛好者としてこの上ない喜びであります。

囲碁愛好者 G・T (66才)



### T O T O 杯

遠藤倫大朗 西原小2年

TOTOはいのよせんのときぜんしょうし、TOTOはいにでることができました。

ぼくのけっかは3しょう2はいで、まけてくやしかったです。

たいわんやちゅうごくからもいっぱいきていましたが、1かいもうてませんでした。

ざんねんでした。

でも、ちゅうせんでペアごのしどうをうけました。プロとうてうれしかったです。

これからもっと強くなりたいです。

## 大会等のお知らせ

### ● 第25回日向はまぐり碁石まつり

日 時 10月27日(日) 午前9時～(受付8時～)  
場 所 日向市文化交流センター(宮崎県日向市)  
会 費 1500円(高校生以下) 2800円(大人)  
問い合わせ 日向はまぐり碁石まつり実行委員会(0982-52-2111)  
熊本子ども囲碁普及会事務局 096-382-0174

★参加希望の方は、熊本子ども囲碁普及会事務局に申込書があります。

### ○●○● 初めての囲碁教室を開催します！！武蔵が丘コミセン ●○●○

この9月より菊陽、武蔵が丘方面で「子ども囲碁教室」が始まります。以前から菊陽、合志方面にぜひ子ども教室を！との声が寄せられていましたが、この度、開催の運びとなりました。

9月から 毎月第1、第3土曜日 午前10時～12時(一回500円)

**武蔵が丘コミュニティセンター**〒869-1108 熊本県菊池郡菊陽町光の森1丁目 3517 番地 3 Tel:096-232-5697

問い合わせ: 武蔵が丘コミュニティセンターまたは 熊本子ども囲碁普及会まで

菊陽囲碁愛好会の高段者が親切に分かりやすく指導します！



### ●○●○ パレア親子囲碁教室 ●○●○

- ★ 8月22日(木) 午後1時半～4時半 参加費無料です！
- ★ 9月14日(土) 午後1時半～4時半

※対象は5才以上の親子です。ぜひ、たくさんの親子で参加してください。

- ★ 申込は「くまもと県民交流館パレア」 熊本市中央区手取本町 8 番 9 号 テトリアくまもとビル  
TEL:096-355-4300

各地の教室・・・熊本母と子の囲碁教室(096-370-2263)・託麻囲碁クラブ(096-382-0174)・日本棋院玉名支部教室(0968-74-4968)・一新こども囲碁教室(096-352-7639)・尾ノ上コミュニティセンターこども教室(096-340-8731)・玉名立願寺楽碁長屋子ども教室(0968-73-9008)・RKKカルチャーセンター子ども囲碁講座(096-383-3900)・佐土原子ども教室(096-367-1707)・さくら通り・蓮台寺 親子囲碁交流会(080-3377-0407)・日本棋院人吉球磨支部教室(0966-28-3111)

編集後記 スポーツもそうであるように夏休みは囲碁も全国大会が開催されます。TOTO杯を始め小、中、高の個人、団体戦、そして高校総合文化祭等々。県の代表になるのもすごいことですが、全国で賞をもらうことも大変素晴らしいことです。連日、高校総体では大きな写真つきで報道されますが、囲碁や将棋は扱いが小さいということに改めて気づかされました。囲碁は頭脳のスポーツと言われています。戦って勝ち上がっていくゲームです。NPO法人になり、囲碁が単なる遊びのゲームでなく、頑張っている子ども達がいることを知ってもらう活動も大事だと感じる夏です。(記 西山)